



西が岡小学校 地域協議会だより

第29号

令和4(2022)年2月

発行 西が岡小学校地域協議会

会長 渡部 建夫

「ふるさと教室」は地域ボランティアの協力により10年以上続いている西が岡小学校の体験学習です。

今年度も、昨年度と同様に少人数のグループ分けにするなど、感染防止対策を講じて開催しました。

2日間で延べ30名を超える地域ボランティアのご協力をいただき、無事実施することができました。

ふるさと教室

2021.11.26 (3年生)

2021.12.16 (2・3年生)

昔の遊び(2年生)

少人数のグループに分かれて、昔の遊びを数種類体験してもらいました。

めんこ、こま回し、けん玉、お手玉、あやとり、おはじき、紙玉鉄砲を地域ボランティアに教わり、夢中になって取り組む子どもたちでした。



けん玉



あやとり

昔の暮らし(3年生)

校舎3階にある郷土資料室には、昔この地区で実際に使われていた道具が多数展示されています。昔の農機具、家具、生活用品などを示しながらの説明に、子どもたちは興味深々でした。



上: 昔の農機具、足踏み式脱穀機の実演

左: 昔の台所道具の説明

七輪で餅焼き(3年生)

マッチで杉の葉に火をつけ、木炭に火が燃え移るまで火吹き竹やうちわで空気を送ります。

炭火で焼いたお餅に醤油をかけて皆で食べます。「もう一つ食べたい」の声があちらこちらで聞かれました。



田植え・稲刈り体験（2・4・5年生）

地域協力者の伊佐野様の水田で、5月7日に田植え、9月22日に稲刈りが実施されました。今年度も、密を避けるために1クラスごとに田んぼに入り、マスクを付けての作業となりました。

子どもたちは、“田んぼの先生”伊佐野様の指導を受けて、隣接する宝木荘の皆様からも応援をいただき、生き生きとした様子で米作り体験に取り組んでいました。



裸足で田んぼに入る感触に歓声が上がっていました。



稲の刈り方について、伊佐野様から説明していただきました。



当日は、地域協議会の安全ボランティアが交通安全確保に協力しました。

放課後子ども教室（宮っ子ステーション）

コロナ感染急拡大により活動が中止になった8・9・2月のほかは、様々な体験活動を実施しました。

学年に合わせた様々な活動メニューを通して、**子どもたちと地域の方々が共に遊び・学び・体験・交流をしています。**



7月 浴衣の着付け



1月 寅の押絵づくり

祝・教育支援者表彰

学校教育への支援や地域における子どもの育成活動に貢献したお二人に対して、市教育委員会から感謝状が授与されました。

有岡 光枝様（下野民話の会）

本を見ずに言葉だけで民話の世界に引き込んでくれる語りの手。朝のお話の時間に、季節に合った楽しい昔話を子どもたちに聞かせてくださっています。

高野 祐子様（読み語りボランティア）

西が岡小学校で16年間読み語りを継続し、ボランティアグループ「ひだまりの会」の創設にも尽力。絵本に関する豊かな知識と経験に基づき、心温まる読み語りを子どもたちに届けてくださっています。



表彰状を手に、左から有岡様、口川校長先生、高野様

みんなで地域をきれいに

交通安全ボランティアさんが、通学路のごみを毎朝拾っても、翌日には新たなごみが捨てられているそうです。

自らポイ捨てをしないはもちろん、子どもの送迎や散歩のついでに路上のごみを拾ってみませんか。

